



春

いざない

甲南大学文化会

目 次

ごあいさつ.....	2
甲南大学文化会所属団体紹介.....	15
甲南大学常任委員会.....	40
甲南大学学友団体協議会.....	40
甲南大学文化会監査委員会.....	40
甲南大学文化会規約.....	41

ごあいさつ

甲南大学 学 長	
中井伊都子	3
甲南大学 学生部長	
渡 邊 順 司	4
甲南大学自治会中央委員会	
委 員 長 森 川 茜	5
甲南大学学友団体協議会	
議 長 土 居 誠 実（演劇部）	6
甲南大学文化会常任委員会	
委 員 長 岸 本 晴 日（茶華道料理部童心会）	7
甲南大学文化会監査委員会	
委 員 長 田中志毅生（古美術研究会）	8
甲南大学文化会常任委員会	
庶務局長 安 達 晟 哲（美術部）	9
リーダーシップ	
委 員 長 森 本 類（人文地理学研究会）	10
新歓祭	
委 員 長 川 本 達 也（古美術研究会）	11
夏の文化会行事	
委 員 長 藤 野 翔 太（吹奏学部）	12
フレッシュマンハイキング	
委 員 長 嶋 田 拓 海（書道部甲墨会）	13

個性を磨き、新しい自分に出会うチャンスを！

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。甲南大学において多くの学びと新しい出会いを経験し、感動とワクワク感の尽きない学生生活を送ることを期待しています。甲南大学のキャンパスにはそれを可能にするたくさんの「場」が用意されています。国際都市神戸にあるミディアムサイズ総合大学だからこそ実現できる、みなさんひとりひとりの顔がわかり個性を伸ばさせていくことのできる学びの場、学部を超えて多くの友人や留学生とも集えるiCommonsやグローバルゾーンなどの出会いの場、知的好奇心をとことん追求できる図書館やサイバーライブラリなどの探求の場、そして体育会や文化会、サークルやボランティア活動などの課外活動を通じて自分の可能性を見出す進化の場、などがあげられます。

その中で甲南大学文化会は、体育会とともに課外活動組織の中心にあり、活発で多彩な甲南大学の芸術・文化活動の伝統をつくってきました。文化会諸団体の活躍の場は、大学内にとどまらず、地域社会にも広がり、文化・芸術活動による地域の人々との交流や協力をととして、甲南大学の社会貢献にもつながっています。また、甲樽会（甲南大学分科会OBOG連合会）とのつながりによって卒業生との交流も活発です。これまで関心を持って関わってきたテーマ、関心はあったけれどなかなか踏み込めなかったテーマ、全く新しい分野への挑戦、さまざまな文化会の中にはきっとみなさんの個性を磨き、新しい自分と出会って、自分の可能性に気づかせてくれる場があるはずです。

甲南学園は2019年に創立100周年を迎え、いままさに新たな世紀を歩みだしました。「人物教育率先」をうたった創設者平生鈺三郎の建学の精神は、100年を超えてなお、あるいはより一層重要性を増していると思います。卒業生たちに聞いた「甲南生とは？（甲南大学が目指す人物像とは？）」との問いに、「リーダーたる資質を持った人」「よき個性を輝かせて和合できる人」「周囲の共感を生み出す人」「志を持ち、実行力のある人」などが挙げられました。甲南大学での学生生活を通じて培われるこれらの資質は、甲南大学にしかない「場」が磨き上げるみなさんの個性の表現だと信じています。

みなさんが文化会での活動を通じて、伝統を継承しつつ新しい甲南の世紀を紡ぎ上げていってくれることを心から期待しています。



甲南大学 学長
中井伊都子

文化会活動を通したつながり

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

入学された学部・学科で専門分野を学ぶことが学生生活の中心になると思いますが、学生生活のアクセントとなり、自分自身の思考や視野、さらには人間関係を広げることにともつながる文化会への入部を検討してはいかがでしょうか？皆さんがこれまでに所属したことがある同じ系統のクラブでも良いですし、興味がある、もしくは新たに挑戦してみたいクラブも良いですね。新入生勧誘の時期にいくつか話を聞いてみるのが良いと思います。

グローバル化や趣味・嗜好、ライフスタイルの多様性が定着した現代ですが、これまでの学生生活を振り返ってみると、普段は比較的少人数のある意味クローズなコミュニティーの中で過ごしていたことと思います。気の置けない友人同士で共有する時間も大切ですが、究極の部分最適化になってしまいます。このようなコミュニティーから外に向かって一歩を踏み出し、文化会でのクラブ活動を学生生活に取り入れ、自分のフィールドを広げることも重要です。それぞれのクラブは、学部や学年の枠組みを越えたメンバーから構成され、その卒業生は社会で活躍しています。このような他学部の学生や上級生、卒業生との新たなつながりの中で、多様な価値観や考え方、他学部の学問の一端にも触れる機会が得られます。この大きな広がりをもったコミュニティーの中では、クラブ活動を進めるにあたって細やかな調整が必要です。苦勞することも生じると思いますが、社会に出ると必須である全体最適化を学ぶことにもつながります。

文化会活動を通した多くの人とのつながりの中で、お手本となる行動に触れたり、時に反面教師的な振る舞いに遭遇したりすることで、自分の立ち位置を客観的に把握することが可能となります。協調性やリーダーシップとともに、本学の学生としての高い見識が身につき、専門分野の修得と併せて充実した学生生活になることを願っています。

甲南大学 学生部長

渡 邊 順 司



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。「期待」や「不安」、様々なイメージを抱いていらっしゃると思いますが、大学生活をどのように過ごして、どのような成果を得るかはみなさん次第です。大学では、ひとりひとりに多くの自由が与えられると同時に、多くの責任が求められます。4年という期間は、今はとても長く感じられると思いますが、意外に早く過ぎ去ってしまいます。何のためなら自分が本気で考え・取り組み・力を発揮することができるかを自分自身が理解しておけば、非常に充実した4年間をすごせるはずです。人それぞれ何を行うかは違いますが、それぞれの過程こそが大切です。たとえどんな小さなことでも、「目的や目標を定め・取り組み・努力し・成し遂げる」というステップを欠かさないでください。その過程として文化会は魅力的なフィールドです。先輩方から受け継がれてきた伝統を重んじ、志の近い仲間と共に活動することによって同じ感動を分かち合うことができるからです。クラブ活動を通して得ることができる価値観は、卒業した後もみなさんの心に残り続けていくと思います。

ここで少し、自治会についても説明させていただきます。皆さんは入学と同時に、自治会に所属することになります。そして、その自治会の決議執行機関となっているのが、私が委員長を務めている自治会中央委員会です。自治会中央委員会には、現在6つの直属小委員会が組織されています。名前は少し硬いですが、気軽にお話をしに来てください。また詳しく知りたいという方は、iCommns 4階の自治会中央委員会室までお越しください。

甲南大学での皆さんの学生生活が、輝かしいものになることを心より願っております。

甲南大学自治会中央委員会
委員長

森 川 茜



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学友団体協議会議長の土居というものです。これから皆さんは大学生活を自由という箱庭の中で4年間過ごすことになります。大学生活は僕から言わせていただきますと、めっちゃめっちゃ楽しい4年間です。なぜなら、基本的に何をしても誰にも怒られないからです。単位を落とそうが、部活のためだけに学校に来ようが、取得単位が2単位だろうが、授業中に寝ていようが、授業中にウィーレやっぺようが基本誰にも怒られません。ただ、自由の裏には責任が伴うとよく言いますが、単位を取らずに遊んでばかりいると卒業できずに、留年という責任が伴ってきます。ご注意ください。

※これは実体験ではありません。

話は変わりますが、そんなあなたの大学生活をバラ色にしてくれるものの一つとして、部活に入ることがあげられます。私が所属している文化会というものは、22団体の文化系団体で構成されており、様々な部活が活動しています。王道の音楽系団体から、アメリカや土地の特徴を研究するような珍しい団体も存在します。ちなみに私は演劇部に所属しています。喋りやすい先輩たちばかりなので一度訪れてみてください。そして、なんといっても文化会の売りはインキャでもウェイのような気分になれるということです。高校時代灰色の人生を送ったあなたは文化会員にぴったりです。文化会でバラ色の大学生活を送ろう!! まあ、どの部活に入るかはあなた次第ですし、もちろん部活に入らずとも大学生活を楽しむことはできます。4年間の大学生活をバラ色にするか、灰色にするかどうかはあなた次第です。この自由な大学ライフをぜひエンジョイしてください。

甲南大学学友団体協議会
議長

土居 誠実
(演劇部)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ついにみなさんが待ち望んでいた大学生活が始まりますね。みなさんの大学生活が充実したものになるよう祈っています。

さてこの文章の3文目にして、終わりの挨拶のようなことを述べてしまい、何をいえばいいのかわからなくなっていますが、皆さんに伝えたいことを、すかさず私の頭の中から捻り出していきます。そうだ。大学生活を豊かにしていく上で最も大切な要素といっても過言ではない友達の話をしていきましょう。

私の地元は超がつくほどの下田舎でした。そのため同級生の数も少なく、ほとんどの人が幼稚園から共に過ごしてきた人たちばかりでした。なのでどうすれば新しく出会った人と仲良くなることができるかわからなくて、大学の入学式の時はとても不安でした。周りはきらきらしているおしゃれな人だらけで、正直来る大学間違えたわ、って思っていました。でもそんな私でも今はたくさんとは言えないかもしれませんが、仲の良い友達と毎日楽しく過ごしています。

そんな私にどうやって友達ができたかという、クラブに入ったことがおおきかったと思います。クラブに入れば、同じ目的を持った友人に出会うことができます。甲南大学ではクラブの中に文化系の部活が所属している文化会と体育会系のクラブが所属している体育会というものがあります。文化系の部活は年に6回文化会行事というものを行います。この行事では他クラブの人と交流することができ、自分の交友の幅を広げることができます。さらに上回生になると今度はその行事を企画する立場になり、自分の成長につなげることが出来ます。自部活だけでなく他部活の友人も作ることが出来る文化会に入っていただければ我々もうれしいです。

もちろんクラブに入ることだけが大学生活を豊かにしてくれることではないです。皆さん自身が楽しく充実した生活が送れるよう、今何をすべきか、何をしたいか、しっかり考えながら日々を過ごしてください。重ね重ねになりますが、皆さんの大学生活が充実したものになるよう祈っています。

甲南大学文化会常任委員会
委員長

岸本晴日
(茶華道料理部童心会)



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

皆様は大学でやりたいこと、成し遂げたい目標などはございますか。それらを既にお持ちで、尚且つ明確なビジョンがある方もいらっしゃるれば、その一方、自分が大学でしたいことは何なのか、まだ不透明な方も多くいらっしゃるかもしれません。確かにこれからの大学生活に向けて明確なビジョンがあればそれに越したことはないでしょうし、生活の流れのなかでも物事の順序がスムーズに決まるのではと考えます。しかし、やりたいことや目標が決まっていな人も心配する必要はございません。大学には数々の課外活動団体、いわゆるクラブやサークルといった組織が存在しています。これらの組織は、まず入るだけで人とのつながりが必ずできます。同回生とのつながりをはじめ、先輩後輩という縦のつながり、さらには他のクラブやサークルとのつながりなど、学部学科を越えて様々な人と知り合う機会が多くできるでしょう。他の人とコミュニケーションをとるのが苦手だという人も一度自分が興味を持てそうなことをしている大学の団体を探してみてください。

さて、私の所属する甲南大学文化会は、現在23の文化系団体によって構成されています。どの部活に入ろうにも、知識や経験は問われません。興味あるから、とだけで充分理由になりえます。ただ雰囲気が良かったから、とかでも立派な理由になるでしょう。何を言おうにも大学生活、暇で退屈だと多分一番つらいです。私はこの春で4回生になりますが、文化会の部活に入って、とりあえず暇も退屈もしませんでしたし、むしろ大学生活を明るく楽しいものにすることができました。どういったことが楽しかったかをお話すると長くなってしまうので割愛いたしますが、文化会団体への所属が皆様に充実した大学生活をもたらすことを私は確信しております。

この『誘』には文化会団体全ての紹介ページも掲載されております。もっとこの部活のことについて知りたい、見てみたい、と思った方は是非遠慮せずイベントや部室等を訪ねてみてください。皆様の大学生活がより充実し、明るいものとなるようお祈りするとともに、ご挨拶の締めくくりとさせていただきます。

甲南大学文化会監査委員会
委員長

田中 志毅生
(古美術研究会)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今この冊子をお手にとって頂いている皆さんは、これからの大学生活を想像して期待や不安、様々な気持ちでいっぱいであることと思います。僕も2年前は同じ気持ちでした。本当に時が経つのは早いですね、あの時の杞憂が嘘のように感じるほど大学生活の時間は短く魅力に満ち溢れています。さて、前置きはこの程度にして本題に移ります。「皆さん文化会に入ってください」すみません、突然すぎましたね…。いや、そんなに突然でもないかもしれませんね。この冊子をわざわざ眺めているということは、貴方はおおよそ文化会の部活に入部することでしょう。ごめんなさい、僕がしたい話はその先でした。文化会行事に来てくださいということです。文化会に入った後そのまま普通に楽しく部活動を行って4年間過ごすのもいいのですが、それより100倍楽しく過ごせる方法をお教えます。ずばり文化会行事です。文化会には年間を通して様々な行事が存在し、個性溢れる他部活の部員たちと交流できます。文化会って24種類も部活があるので人種のサラダボウルみたいなところなんですよ、アメリカみたいですね。軽く異文化交流しているみたいな感じです。これがとにかく楽しいんです、色々な友達ができます。友達が多いほど大学生活は充実します。間違いないです。僕もふら〜っと美術部に入部して、ふら〜っと文化会行事に参加しているといつの間にか文化会常任委員会の人間になっていました。いやあ、我ながらびっくりしますね。ただ友達や先輩を増やして楽しく生活を送っていただけなのに気が付けばこんなにどっぷり文化会にハマっていたのですから。しかし、皆さんには部活以外に色々やりたいことや選択肢が沢山あることと思います。ただ文化会は皆さんにとって例外なく素晴らしいものになるはずですよ。そして、文化会は常にウェルカムです。そろそろ字数が多くなってきたので筆を置きたいのですが、最後にもう一度だけ言わせてください。皆さん、文化会、そして文化会行事に来てください!! 宜しくお願いします!!

甲南大学文化会常任委員会
庶務局長

安達 晟 哲
(美術部)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんが甲南生として人生の大きな一歩を踏み出すことを大変うれしく思います。

長い受験期間を終え、これから皆さんは大学生活という、人生における一つの転換期に足を踏み入れることになります。この大学生活が楽しく、充実したものになるかどうかは皆さんの腕にかかっています。4年間におよぶ大学生活の中で、皆さんは部活やサークルなどの課外活動、専門知識を含む幅広い学問、そして何よりも人との新たな出会いといった、たくさんの機会に出会うことになるでしょう。こうした機会を決して逃さず、つかみ取り、自分の選択をしてください。たとえそれがどんなに辛く、大変な選択肢であっても最後までやり遂げることで、それこそが大学生としての責任であり、あきらめないことが肝心なのです。

新入生の皆さんにとって大学はまだ不慣れな場所であり、未知が広がる世界だと思います。見知らぬものばかりの中で困惑してしまうこともあるでしょう。そんな時、一人で解決しようとしたり、抱え込んだりしないでください。誰にでも初めてがあり、分からないこともあって当然です。分からないことがあれば、近くにいる他の子や先輩に聞けばいいんです。持っていないものがあれば、借りればいいんです。逆に私たち上回生は聞かれたら教えるべきであり、持っているものは与えるべきです。そうして、上回生は下回生を全力でサポートするべきであり、これが上回生としての責任だと考えています。

大学生活は決して一人ではやっていけません。皆で手を取り合い、学びあいながら、自分の世界を拓け、価値あるものへと変えていってください。そして自信を持って、自分のものだと呼べるような大学生活を送ってください。大学での経験が皆さんにとって、実り多きものであるように願っています。

甲南大学文化会
リーダーシップ実施委員会
委員長

森 本 類
(人文地理学研究会)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから大学生活をどう過ごすか、悩んでいる方も多いと思います。バイトにサークル、資格勉強に留学。選択肢は数えきれないほど存在します。しかし、部活選びをするのならば、今が絶好の機会と言えるでしょう。

まず初めに、大学の門をくぐったあなたは、数えきれないほどの部活やサークルのチラシを手にするようになります。そのほとんどが家のごみ箱行きとなるでしょうが、捨てる前に一度、そのチラシを読んでみてください。そこには、新入生のアナタを迎えるための企画が、所狭しと書かれています。どの部活も、楽しい企画とお茶菓子を用意して、あなたが来るのを待っています。一度だけ、そこに足を運んでみてください。名前からしてよくわからない、こんなこと興味ない、と敬遠していたその部活が、あなたの求めている部活かもしれません。

どんな部活があなたに合っているかは、実際に部活を見に行っただけでは分かりません。私の所属している文化会には、20以上もの団体が存在していますが、どの部活もそれぞれの部活にしかない雰囲気を持っています。その中に、きっとあなたに合った雰囲気の部活が見つかるでしょう。

5月に入れば、部活は「すでに入部した新入生」を歓迎する準備に入ります。そうなってしまうと、もう遅い。あなたが入り込む余地は、ほとんどありません。その前に、どうか、行動してみてください。きっかけは何だっていいんです。新歓祭のステージでの演奏がかっこよかった、先輩の熱の入った説明に惹かれた、俺の第六感が働いた…どんな理由だっていい。少しでも気に入った部活があるなら、ぜひその部活の人たちに会いに行ってみてください。会って話をしてみてください。どんな組織だって、それを動かしているのはそこにいる「人」です。あなたが選んだ部活で、素敵な人に出会えることを願っています。

あ、ぜひうちにも来てください。古美術研究会より、以後お見知りおきを。

甲南大学文化会新歓祭
委員長

川本達也
(古美術研究会)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

この冊子を手を取っているということは、あなたは晴れて甲南大学生ということですね。新しく多くのことに挑戦し今までとは違う経験を積んでいくことでしょう。僕はそのことを確信しています。なぜなら、2年前同じように冊子をもらってもこのような挨拶が載っていることに気づかなかった僕より、あなたは一步先へ進んでいるのですから。せっかくなので僕が大学生活を送る中で感じた大切なことについて一つだけお伝えします。大学生活は自分で選んで進みます。何を勉強するかもどんな活動をしていくかもあなたが選びます。その中でアルバイトを頑張る人もいるだろうし資格の勉強をする人もいるかもしれません。そして、僕たちのように部活に入って仲間と活動に励むのも良いと思います。大学からはクラスも無いですし必然自分から飛び込んでいかないと1人になります。僕も人付き合いが苦手で1人になるのが不安でした。でも一步踏み込んで吹奏楽部に入り文化会に属する多くの部活の部員たちと出会うことができました。人付き合いが苦手で不安だった僕が、何かの縁でこうして皆さんに挨拶をしています。こうしたなにが起るか予測不可能な感じが大学生らしさだと思っています。なので皆さん是非飛び込んでみてください。そしてよければ文化会に入ってください。個性的で楽しい仲間たちと楽しい毎日を送ることができます。そして本当に良ければ、僕達が実施する夏の文化会行事に是非とも参加してくださいね。

甲南大学文化会夏の文化会行事
委員長

藤野 翔太
(吹奏学部)



新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。皆さんが今日から甲南大学で充実した学生生活を送れるように応援しています。

さて、皆さんはこれからの4年間をどのように過ごそうと考えていますか。学業面ではゼミが始まりますが、留学に行ったり、資格を取ったり、放課後はアルバイト、サークル、ボランティアなど、挙げ始めたらきりがありません。貴重な4年間、ぼーっと過ごしていちゃもったいない。どんどん新しいことに挑戦してみましょう！

数ある活動の中で自分がおすすめるのは、部活動です。仲間と共に、目標とする大会やステージに向けて切磋琢磨し全力を注いでみましょう。活動を通して結ばれた固い絆、かけがえのない思い出は一生の宝物になること間違いありません。

自分は、小学校・中学校時代に近所の書道教室に通っていた経験から、書道部甲墨会に入部しました。書道部は、昨年から文化祭と新歓祭で書道パフォーマンスを始めています。練習日程を組み、曲を選び、振り付けを考えるのは全て自分たちです。筆で書く文字や動きのアドバイスも自分たちで納得いくまで声を掛け合います。書道パフォーマンスは、曲のリズムに合わせながら全身を使って表現するものです。字の美しさとしなやかな動きが求められます。動きが硬い自分は、どうしても余計な力みが入ってしまいます。それでも仲間に支えられ、最後まであきらめずに練習を重ねることで、少しずつ成長することができました。練習は決して楽ではありませんでしたが、本番を終えた後の感動は、今も深く心に刻み込まれています。

大学の部活は、高校までのように顧問が練習メニューを決めたりしません。すべて自分たちで運営します。可能性は無限大です。是非、本気で打ち込めるものを見つけてみてください。

甲南大学文化会
フレッシュマンハイキング実施委員会
委員長

嶋田 拓海
(書道部甲墨会)



甲南大学文化会所属団体紹介

I.S.A	16	書道部甲墨会.....	28
アメリカ研究会.....	17	児童福祉研究会.....	29
囲碁・将棋部.....	18	JAZZ 研究会	30
演劇部.....	19	人文地理学研究会.....	31
歌舞伎文楽研究部.....	20	吹奏楽部.....	32
グリークラブ.....	21	鉄道研究部.....	33
軽音楽部.....	22	能楽研究部.....	34
KSWL.....	23	美術部.....	35
交響楽団.....	24	文学研究会.....	36
古美術研究会.....	25	マンドリン・ギタークラブ.....	37
茶華道料理部道心会.....	26	民俗研究会.....	38
写真部.....	27	ユースホステリングクラブ.....	39



I.S.A. (国際学生協会)

■ クラブ紹介

I.S.A.は「日本国際学生協会」という意味の日本全国（東京・神戸・大阪・京都・名古屋・岡山・九州）に存在する団体です！甲南大学I.S.A.では、様々なテーマを取り扱うディスカッション活動、言語や海外の話題に関連した語学活動、部員同士の親睦を深められる企画活動の3つを中心に行っています。また週一回のI.S.A.神戸支部の活動に参加して他大学の会員と交流を深めたり、長期休みには全国規模で集まった会員と合宿を行ったり海外に文化交流しに行ったりすることもできます。学生主導の組織で運営に参加したり、その組織のトップになることで大きな成長をする部員もいます。国際的な視点で国内外問わず人と繋がり、成長できる団体です！

■ 体験談

なんといっても人とたくさん出会えます！広げようと考えれば世界中に知り合いを広げて行けます！もちろん甲南内の知り合いもめっちゃ増えます。教室に行く途中に絶対1人は知り合いと会います。英語が話せなくても参加できる行事がたくさんあり、とっても選択肢があります。皆おもしろい部員ばっかりなので、是非部活を見に来てください！

■ 年間活動予定

- 4月 新歓活動
- 5月 新歓コンパ・全国春合宿
- 6月 一泊ミーティング
- 8月 夏合宿
- 9月 全国秋合宿
- 11月 学祭
- 3月 春合宿・卒業コンパ

■ 週間活動予定

- 水曜日 18:00～19:30
- 金曜日 16:20～17:50

■ 入部金 1000円

■ 部 費 150円





■ クラブ紹介

アメリカ研究会は、11月にある学生発表に向けて「アメリカ」について研究しています。研究といってもパソコンに向かって作業をずっとしているわけではありません。部活の時間を使って発表の練習などをしてプレゼンの練習も行っています。これだけ見ていると真面目な部活と思われるかもしれませんが、普段は皆で和気藹々と活動をしています。春・夏の長期休暇中には合宿を行っており、去年の8月に中国地方、今年の3月には福岡に行ってきました。また月に1回部員同士の交流を深めるイベントを行うなど、楽しいイベント盛りだくさんです！研究も自分たちの興味のある分野をテーマに取り上げています。一昨年は「アメリカのヒーロー」、去年は「ブロードウェイ」、そして今年は「アメリカのJAZZ」をテーマに日々楽しく研究しています。音楽好きも、アニメ好きも、歴史好きも色々な人が自分の興味ある分野に一生懸命取り組むことのできる部活です！ぜひ、見学に来てくださいね！

■ 体験談

大学の部活はほぼ学生が運営や企画を行います。このアメリカ研究会も同じで、部活内容や事務的作業も全部学生で行うわけです。それに追加で私たちの部活では、『研究』『プレゼン』と社会で役立ちそうな能力を身に着けることができます！また、合宿の行き先や内容まで自分たちで決めるのです。さらに今年は60周年を迎え、記念式典もあります。これも部員だけで運営・企画を行います。こんな1から100まで自分たちで作り上げられるのは大学生のうちだけ。運営＋研究・プレゼンの基礎を身に着けたい人におススメですよ！



■ 年間活動予定

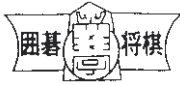
- 4月 新刊活動
- 5月 新歓コンパ
- 6月 中間発表、新歓合宿
- 7月 夏合宿
- 8月 60周年記念式典
- 11月 摂津祭
- 3月、春合宿、追い出しコンパ
- ★月に1回の部員同士の交流を深めるイベントも行っています。

■ 週間活動予定

毎週 月・木 18:10～ 部会

■ 入部金 500円

■ 部 費 500円



囲碁・将棋部

■ クラブ紹介

囲碁・将棋部は、各々が囲碁や将棋の棋力向上を目指して練習し、試合で結果を残すこと、日常背活に活かすことのできる論理的思考力・集中力・決断力などを養うことを目標としています。試合は個人戦、団体戦があり、優勝を目指してみんな活動に励んでいます。



■ 体験談

昨年度より休部から復活した囲碁・将棋部は、現在下級生が部の大半を占めたいへんフレッシュな部活となっています。先輩達から続く伝統……の多くは休部の際に失われてしまいましたが、今の囲碁・将棋部はそれだけ自由が利くとも言えます。部員の實力も初心者から上級者、さらにはプロ入り目前の人まで！と様々であり、どんな人でも楽しく活動できる部活となっています。



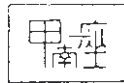
■ 年間・週間活動予定

春と秋に公式戦が行われています。

活動は週二回、火曜・木曜の16：20～19：00です。

■ 入部金 なし

■ 部 費 1ヶ月 500円



■ クラブ紹介

私たち演劇部では年間3つのお芝居をつくっています。一言に「お芝居をつくる」といっても、その関わり方は部員一人ひとり異なります。もっとも目につくのは舞台の上で役を演じる「役者」です。しかし、彼らを舞台上で輝かせるためにはもっと大勢の「裏方」の力が必要です。両者が協力し合い、互いに高め合うことで、ひとつのお芝居をつくり上げます。

ここでは、「役者」・「裏方」ともに望めば誰でも挑戦することができます。欲張りに、「どっちもやりたい!!!」といい、実現している部員も多くいます。経験は問いません。私たちとともに、最高のお芝居つくりませんか？

■ 体験談

私は高校から演劇をしていたので、ここでは「経験者」としてのスタートだったのですが、高校時代とのスケールの差に圧倒され、ほとんど「未経験者」のようなものでした。そんな私に、先輩方は優しく、丁寧にたくさんのことを教えて下さりました。初めは教わってばかりの私でしたが、これまで2年間を通して「お芝居をつくる」ということに真摯に取り組むことで多くのものを得ることができ、成長できたと考えます。

このように、演劇部は「お芝居をつくる」ことが主な活動ではありますが、そのためのスキルアップは勿論のこと、同じ目標をもった仲間とともに活動することで人としても成長することができる部活動です。



■ 年間活動予定

4月 新歓公演、体験入部
7月 夏公演
8月 夏合宿
11月 秋の連続公演
2月 総会、追い出しコンパ

■ 週間活動予定

月・水・金 16:30-19:30
※公演体制中は活動日が多くなります

■ 入部金 ありません

■ 部 費 偶数月800円 奇数月500円

■ クラブ紹介

関西で唯一歌舞伎の実演を行っている部活です。年に一度、学内公演（演劇祭）を行うことに加え、学外で公演をすることもたまにあります。

普段の活動では日本舞踊や、演劇祭などで上演する歌舞伎の演目の稽古をしています。演技指導などに関しては、実際に日本舞踊や歌舞伎を教えていらっしゃる先生をお招きしております。また、興味があれば三味線の練習をすることもできます。

歌舞伎や日本舞踊などの日本の伝統文化に興味がある方や、興味があったものの今まで関わる機会がなかった方、他にも少しでも気になったという方はぜひ一度ご連絡ください！

■ 体験談

私は、新歓公演での先輩方の格好良さに憧れて入部しました。入るまでは、「歌舞伎について何も知らないし演技経験もないけど大丈夫かな…」と不安もありました。しかし、先生のご指導のもと、楽しくお稽古が出来ます。そして秋の演劇祭では実際に役の衣装を着て、化粧をして舞台に立つことができるのも大きな魅力です。(Iさん)



■ 年間・週間活動予定

4月 新入生勧誘活動・新歓公演

8月 歌舞伎鑑賞

11月頃 学内公演（演劇祭）

■ 週間活動予定

週1～2回（不定期）

■ 入部金 0円

■ 部 費 500円／月



■ クラブ紹介

入学式の校歌斉唱で新入生が初めて目にするであろう文化部こそ我がグリークラブです。お堅い印象を受けるかもしれませんが、部室に一步足を踏み入れてもらえば、その印象は崩れ去ります。大学から合唱を始めた部員がほとんどですので初心者でも大歓迎!!あなたもぜひアットホームなグリークラブで大学生活をエンジョイしませんか？

■ 体験談

グリークラブに入部して、真剣に音楽に取り組んだり、他大学の合唱団体の団員とジョイントコンサート等を通して交流を深められたり、部活動に入らなければ絶対に体験できないことばかりです！新入生の皆さん、ぜひグリークラブへ!!

■ 年間活動予定

5月 兵庫県合唱団合同新歓祭
7月 ジョイントコンサート
8月 夏合宿
12月 定期演奏会
3月 甲南学習院合同演奏会

■ 週間活動予定

週3回（月水土）

■ 入部金 0円

■ 部 費 500円／月



軽 音 楽 部

■ クラブ紹介

軽音楽部は、部員が4学年で100人ほど在籍する規模の大きい団体です。その規模の大きさを武器に、様々な他大学とライブハウスを借りてライブをするジョイントライブに出演しています。学内では、甲友会館でほぼ毎月定期ライブを行っています。夏休みには、SOUNDSHOCKという、有名アーティストも出演するフェスの主催、出演しています。メインのステージでは普通のライブハウスでは体験できないような大きなステージでライブをすることができます。学祭では、野外ステージで人々の関心を集める熱いライブをしています。

■ 体験談

この団体は人とのつながりをすごく持てる団体です。ライブごとに新しいメンバーでライブを行います。一緒に練習するうちにそのメンバーと親しくなれます。ジョイントライブに出演すると他大学の軽音楽部とも仲良くなれます。規模の大きい団体なのでライブの機会も多く、4年間で初心者から大学から始めたとは思えないほど上達した方もいます。音楽をしたいという人も、新しく始めたいという人にもピッタリな団体です。



■ 年間活動予定

- 4月 新歓活動、ミニコンサート
- 5月 ミニコンサート
- 6月 ミニコンサート
- 8月 夏合宿、SOUNDSHOCK
- 9月 定期演奏会
- 11月 学祭、ミニコンサート
- 12月 クリスマスコンサート
- 2月 フェアウェル
- 3月 卒部式、ミニコンサート

■ 週間活動予定

木曜日 部会

■ 入部金 2000円

■ 部 費 5000円



■ クラブ紹介

K S W L はKonanShortWaveLeague（甲南短波連盟）の略で、2部門に分かれて活動しており、部門の中でもさらに3つの班に分かれています。

技術部門はアイコンズ3階に部室があり、ソフト班、ハード班、グラフィック班を擁しています。ソフト班はプログラミングを用いたゲーム制作、ハード班は電子工作を用いたロボット制作、グラフィック班は3Dモデルや動画の制作を主な活動としています。

放送部門は10号館の地下に部室があり、アナウンサー班、プロデューサー班、ミキサー班を擁しています。アナウンサー班は学内放送やラジオのトーク、プロデューサー班は全体を統括する監督的役割、ミキサー班は音響管理や動画編集を主な活動としています。また、アナウンサー班はステージのMCや行事の司会進行、ミキサー班は音響機材の貸出・設置といった外部からの依頼を受けることもあります。

各部門ともに年に2回作品発表の場があり、それに向けて制作活動を行っています。

■ 体験談

入学当時、部活動に入るつもりはありませんでした。入学式から2日目、ガイダンスとガイダンスの間の時間に、暇つぶしに部活の紹介を聞いてみますと…あら不思議、入部確定第1号となりました。ちなみに高校では放送部だったのでK S W Lのブースを訪れたのですが、また不思議なことに放送部門ではなく技術部門に入っていました。

想定しなかった事態が起こるとというのは、誰の人生においてもありうることです。新しい学校、新しい勉強、新しい友達…新しいことに囲まれる入学時期ならなおさらのこと。もう1つ、新しいを増やしてみませんか？部活に入る予定はない人、もう入る部活を決めている人。一度、色んな部活の話を知ったり、部室を訪れてみませんか？当団体でも、入部するしないに関わらず、多くの人に来てくれることをお待ちしております。

■ 年間活動予定

- 4月 新歓祭参加（両部門）
- 5月 新入生歓迎コンパ（両部門）
- 6月 番組発表会（放送部門）
OB交歓コンパ（両部門）
- 7月 成果物発表会（技術部門）
- 8月 前期打ち上げ（両部門）
- 9月 レクリエーション大会（両部門）
- 11月 摂津祭作品展示（技術部門）
摂津祭ステージ運営（放送部門）
- 2月 番組発表会（放送部門）
部門間交流会（両部門）
- 3月 春合宿（両部門）
卒業コンパ（両部門）



■ 週間活動予定

技術部門 月火水 金 16:30~18:00
放送部門 月火水木金 16:30~18:00
校内放送 12:20~12:50

■ 入部金 1000円

■ 部 費 月400円

■ クラブ紹介

私たち交響楽団は現在約30名で、主に年に2回ある定期演奏会に向けて日々練習しています。定期演奏会では、学生が一から演奏会をつくり外部の大きなホールを借りて行っています。「オーケストラ」と聞くと少し堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、部員全員で一つの音楽を作り上げることはなかなか他では味わえない感覚で、貴重な体験になると思います。大学生から楽器を始めた人も何人もいますので、初心者の方も大歓迎です。興味のある人はぜひ部室に来てください♪

■ 体験談

中学、高校での楽器経験がある人もいますが、大学から楽器を始めた部員もたくさんいます。中でも弦楽器は大学から始める人がほとんどです。それでも、先輩たちが丁寧に教えてくれるので、楽しみながらどんどん上達できます！



■ 年間活動予定

4月 新歓コンパ
5月 スプリングコンサート
6月 プチコンサート
7月 OFF
8月 新歓合宿
9月 夏合宿
11月 摂津祭
12月 定期演奏会
1月 OFF
3月 春合宿、追い出しコンパ

■ 週間活動予定

月・水・木・土の週4日
平日は18:00~20:00、土曜日は14:00~18:00

■ 入部金 1000円

■ 部 費 1000円/月



■ クラブ紹介

古美術研究会では、毎年テーマを設定して日本の古美術（寺社などの建築・庭園・絵画・工芸など）について研究しています。週に1回の研究会を行い、見学会で研究対象の作品や建築をこの目で実際に見学しに、京都へ奈良へと行脚します。夏合宿では福岡や東京などの遠方にまで見学しに行きます！奈良の東大寺と薬師寺には長きにわたってお世話になっており、大仏さんの側まで登らせて頂いたり、実際に仏像に触れたり、非公開の場所を見学させて頂いたり貴重な体験もできちゃいます。日本の美術品が好きな人はもちろん、歴史に興味のある人もそうでない人も、ぜひとも一度ブース・部室を訪れてみてください！お待ちしております！

■ 体験談

みなさんこんにちは。僕が古美術研究会（通称こびけん）に入って、2年が経ちました。いやーはやいものですねー。光陰矢の如しとはまさにこのこと。こびけんではなんだかんだ素晴らしい経験をさせてもらってます。多分こびけんに入らなかったら行くことのなかったであろう場所にめっちゃ行ってます。部員みんなでワイワイ話しながら見学会に行くことは勉強にもなるし、なにより楽しいものです。やはり実際に自分の目で見ることは大事だとつくづく感じる今日この頃。去年の合宿ではなんと福岡まで、武将の甲冑を見に行きました。あー博多ラーメンおいしかったあ。

大学で何か思い出を作りたい！友達が欲しい！貴重な体験をしたい！そんな貴方を我が部は心からお待ちしております。気になった方、気軽に連絡してください！待ってるヨ～！



■ 年間活動予定

- 4月 新歓見学会
- 5月 新歓合宿（東大寺）
- 6月 見学会
- 8月 見学会
- 9月 夏合宿
- 10月 公開見学会
- 11月 学祭展示発表
- 12月 薬師寺ご奉仕
- 1月 生田神社初詣
- 3月 追いコン、卒部式、薬師寺ご奉仕

■ 週間活動予定

- 月曜日 研究会→18：00～20：00
- 火曜日 作業日→18：00～20：00（7月から）
- 水曜日 部会 →12：20～12：50

■ 入部金 500円

■ 部 費 350円／月



茶華道料理部道心会

■ クラブ紹介

私たちは、茶道、華道、料理のうち自分の好きなもの1つを選び、その部門について詳しく学び、活動することができます。その道のプロの先生方に教えてもらう機会もあるのでスキルアップも間違いなしです!!

茶華道料理部道心会は普段は各部門に分かれて活動していますが、3部門が揃って活動する行事もあるので、回生や部門に関係なく部員全員で仲良く楽しく活動しています!!料理やお茶、お花は女性がするものでは…と思っている男性諸君も安心ですよ!!もちろん女性諸君も安心してください!!アイコモンズで活動しています!!ぜひ見学に来てくださいね!!

■ 体験談

入部当初は、茶道、華道、料理というと敷居が高く感じていましたが、部員の大半が大学から始めているのでみんなで1から学んでいくっていう感じの活動で今では安心して活動ができています。自分は料理部門に所属していますが、毎週、家庭科の調理実習みたいで楽しみながら活動できています。さらに、3部門で交流する他部門招待という行事も年に数回あるので、茶道、華道のことも学ぶことができますということも魅力的です。他部門招待の茶道体験では茶道部門員にお茶の点て方を教えてもらいながら、自分で点てたお茶を飲むことができ、さらに美味しい和菓子を頂くこともできます。また、華道体験ではフラワーアレンジメントを行っています。好きなお花を好きなように生けていきますが、見栄えよく生けるのがとても難しいです。華道部門員の作品や生け方は毎回お手本になり、勉強させてもらっています。このように3部門が普段は部門ごとに分かれ、それぞれスキルアップを目指して活動し、全員で活動する行事では他部門に触れて他部門のスキルアップも可能なのです!!いろいろなことが学べるのでぜひ見学に来てください!!



■ 年間活動予定

- 4月 新歓活動
- 5月 父兄茶会
- 6月 一泊ミーティング、新歓コンパ、料理講習会
- 7月 七夕茶会、学校茶道合同茶会
- 8月 各部門強化練習会、合宿、他部門招待茶華道料理講習会
- 9月 各部門強化練習、親睦会、一泊ミーティング
- 10月 お茶事、料理講習会
- 11月 大学祭
- 12月 フラワーアレンジメント講習会、クラブ総会
- 1月 初釜
- 2月 各部門強化練習、他部門招待茶華道料理講習会
- 3月 各部門強化練習、一泊ミーティング、追い出しコンパ

■ 週間活動予定

- 月曜日 華道部門お稽古、料理部門実習
- 火曜日 茶道部門お稽古
- 水曜日 料理部門実習
- 木曜日 部会、料理部門実習
- 金曜日 茶道部門お稽古（自主連絡）

※部員の時間割等で活動曜日に変更する場合があります。ご了承ください。

■ 入部金 1000円

■ 部 費 100円

■ 部門費 1400~1800円

■ クラブ紹介

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

写真部は現在、2回生8名、3回生4名の、ほか2名の計12名で活動しています。

基本的に普段行われるか都度は木曜日に行われる部会だけです。展示は年2～3回行われ、それに向けて各自自由に撮影を行います。写真の上手い下手、経験の有無は関係ありません。

少しでも写真、カメラに興味のある方は気軽に部室に遊びに来てください。



■ 体験談

写真部に入ったことで日常の風景や生活に対して目が行くようになり、見るものの幅が広がりました。普段の活動が自由ということもあって、無理なくキャンパスライフを過ごすことができます。



■ 年間活動予定

- 4月 新歓活動
- 5月 新歓合宿 前期総会
- 6月 新人展
- 9月 夏合宿
- 11月 学祭展
- 3月 追い出しコンパ

■ 週間活動予定

木曜日 部会（昼休み）

■ 入部金 1500円

■ 部 費 600円

■ クラブ紹介・体験談

私たち書道部甲墨会は日頃の練習や行事を通して回生を問わず部員同士での仲を深めています。部員はクラブ活動が行われない日でも部室に集まりゲームをしたり芝生でスポーツするなどして遊んだりもしています。その反面、高大展という大きな展覧会や部だけで行う甲墨展や学園祭での作品制作に向けてその期間中は集中してクラブ活動に取り組んでいます。また、昨年から書道パフォーマンスにも取り組み始めたので入部していただいたらきっと充実したクラブ生活を送れると思います。

■ 年間活動予定

- 4月 新入生勧誘活動、展覧会
- 5月 新入生歓迎コンパ
- 6月 錬成会
- 8月 夏合宿、錬成会
- 9月 展覧会
- 10月 大学祭準備
- 11月 大学祭
- 12月 クリスマスパティー
- 3月 春合宿、茶話会

■ 週間活動予定

書道部甲墨会の練習はシフト制なので、バイトなどの兼ね合いも考慮した上で部活動に参加できます。期間によって多少活動内容は異なります。

■ 入部金 1000円

■ 部 費 1か月に1000円



■ クラブ紹介

私たち児童福祉研究会は小学校を訪問し、主に小学生の子ども達と一緒に遊びながら楽しく交流を行っています。普段の活動では、子ども達に楽しんでもらえるゲームを考えたり、そのゲームで使う道具を作ったりしています。個性豊かな部員が多く、とても賑やかに楽しく活動を行っています。「子どもが好き!」「ボランティア活動がしたい!」「体を動かしたりするのが好き!」そんな人におすすめの部活です。ぜひ部室に来てみてください。充実した大学生生活を送れることは間違いないです!



■ 体験談

私はこの部活に入るまで、子どもが特別好きというわけではありませんでした。この部活に入った理由は、先輩方や同回生の友達がみんな優しく、とても居心地が良かったからでした。しかし、この部活に入って多くの子ども達と遊ぶことによって、徐々に子ども達のことを好きになっていきました。今では、子どものことが大好きで、とても楽しく部活動に取り組んでいます! 童研ライフ最高です!!



■ 年間活動予定

- 3月 春合宿
- 4月 本山第二小学校実践
- 5月 本山第三小学校実践
- 6月 新歓合宿
本山第一小学校実践
- 9月 夏合宿
パート合宿
本山第一小学校実践
- 10月 本山第三小学校実践

■ 週間活動予定

- 月曜日 18:10~19:50
- 木曜日 18:10~19:50
- 土曜日 13:00~16:00

■ 入部金 なし

■ 部 費 200円

J A Z Z 研 究 会

■ クラブ紹介

私達JAZZ研究会ではNewport swing jazz orchestraとBig mountain jazz orchestraの二つのバンドに別れています。バンド間を超えて仲良く楽しく活動しています。依頼演奏や全国大会、定期演奏会をたくさんあるので充実した大学生活を送ることができます。部員には楽器初心者、JAZZ初心者の人もたくさんいます。

また、日々アンサンブルを学んでいます。また、音楽面だけでなく人間力の向上も部活の目標にしています。

「JAZZという音楽を通じて、演奏技術や集団に置ける個人のありかた、人間力の向上を目的とする」カッコよく言えば、こんな感じです。

これだけではないですがJAZZ 研究会は多くのスキルを自分のものにできる、最高の場所だと思います。

■ 体験談

音楽を通じて様々な大学との交流ができます、また学祭では様々な音楽に触れ合えることができます。楽器を吹いたことない人にもJAZZ も経験したことない人にも優しい先輩が教えてくれます。是非一度部室に足を運んでみてください、一年間の部活の流れや部活の雰囲気などをわかっていただけたら幸いです。部員一同お持ちしています。

■ 年間活動予定

- 3月 お披露目ライブ
- 4月 新歓祭
- 5月 大阪城ジャズフェスティバル
高槻ジャズストリート
山野予選（NP全国大会予選）
- 6月 定期演奏会
- 8月 夏合宿
山野本線（NP全国大会）
- 9月 ステラジャム（BM全国大会）
- 10月 定期演奏会
- 11月 学祭
- 12月 3回生引退ライブ
NPラストライブ
BMラストライブ

■ 週間活動予定

- 個人練習 月・金・日
- NP練習 火・木・土
- BM練習 水・土

■ 入部金 0円

■ 部 費 10,000円



■ クラブ紹介

私たち人文地理学研究会は、「人と土地とのつながり」をテーマに、まちを歩いて、まちの人や土地とのふれあいを通して、そのまちを調べています！堅苦しい名前ですが、明るく個性豊かな部員たちが、夏と春に、普段あまり訪れる機会がないような土地に赴き、楽しくみんなで旅行をしています。その中で、実際に足を運んだ観光地や、特産品、産業などに触れて、調査・研究をすることで、それを年に2回発表しています。他にも、泊りがけで行う行事や打ち上げなど、部員同士が学年等の垣根を越えて仲を深めることができる楽しいイベントが多数存在しています。大学生活の中で、色んな土地へ旅行し様々な経験や思い出を作りたいあなたにおすすめの部活動です！興味を持って頂けた方は、是非お気軽に部室へお越し下さい。部員一同心よりお待ちしております！

■ 体験談

大学生といえば、様々なことに挑戦してみたいと思うのではないのでしょうか。私も入学した頃には、そんなことを考えている内の一人でした。しかし、その考えの中には部活動やサークルへの所属というもの無く、ひたすら趣味に没頭しようなんて思っていました。そんな中、友達に連れられるように色んな団体を巡る中、一際得体の知れない団体に声を掛けて頂きました。それがこちら、人文地理学研究会です。ここでは、心優しい先輩方がいて、個性豊かな同回生がいて、気づけばその居心地の良さに、今に至ります。その中では、きっと入部していなければ訪れなかった土地へ旅行した思い出、とても仲良くなれた友達、大切な後輩達。その全てと、両立して趣味や学業にも没頭することができました。大学生活で、何か一つ踏み出してみたいあなたへ、私たちと一緒に楽しい大学生活を過ごしてみませんか？



■ 年間活動予定

- 4月 新歓活動
- 5月 新歓コンパ、春の人地キャンプ
- 6月 中間発表
- 8月 夏合宿
- 9月 OB・OG懇親会、秋の人地キャンプ
- 11月 摂津祭（展示発表・模擬店）
- 12月 納会、定例総会
- 2月 候補地下見合宿、追い出しコンパ
- 3月 春合宿、卒業コンパ

■ 週間活動予定

- 月曜日 部活動
- 木曜日 部活動（1回生は後期から）

■ 入部金 500円

■ 部費 500円

吹 奏 楽 部

■ クラブ紹介

新入生の皆さんで入学おめでとうございます！甲南大学文化会吹奏楽部です。

私たち吹奏楽部は12月の定期演奏会や地域の依頼演奏、オープンキャンパスなどに向けて日々練習に励んでいます！

吹奏楽経験者はもちろん初心者や甲南生以外でも大歓迎なのでぜひ一度気軽に見学に来てみてくださいね^^

Twitter やブログで活動の様子なども紹介していますので、良ければそちらもご覧下さい！



■ 体験談

みんなで楽しく部活がしたい、でも真剣に吹奏楽がしたい、その両方を実現できることがこの部活の魅力！学年関係なく仲が良く、他クラブとの交流もあるので友人や知り合いがたくさん増えます!!

■ 年間活動予定

- 3月 オープンキャンパス
- 4月 新歓祭ステージ・学習院戦開会式
- 5月 教育懇談会
- 7月 セタコンサート
- 8月 夏合宿・オープンキャンパス
- 9月 留学生クラブパフォーマンス
- 10月 オール甲南の集い・オープンキャンパス
- 11月 摂津祭
- 12月 学習院戦閉会式・定期演奏会

■ 週間活動予定

- 水・金 16:30~19:00
- 土 10:00~15:00

■ 入部金 500円

■ 部 費 500円



■ クラブ紹介

鉄道研究部は、今年で60周年を迎える、甲南大学でも古くから存在する部活です。春、夏には合宿があり、各地の鉄道路線の調査をします。また、秋の文化祭に向けて、模型ジオラマ製作や鉄道に関する研究を行います。また、地域の商業施設などとコラボするなど、子どもから大人まで幅広く鉄道を知ってもらえるようなイベントにも、例年不定期ながら参加しています。

■ 体験談

私は新歓で、少し関心のあった鉄道に関して興味を持ち、このクラブに入りました。もともと目標に向かって毎日欠かさず熱心に励む、といった生活に慣れていなかった私にとって、この部活は最適でした。もちろん、文化祭という目標は例年ありますが、基本的に週1回の活動で、気楽に続けられるのが鉄道研究部の魅力です。(竹下)

■ 年間活動予定

4月 新歓活動
5月 OB交流会
8月 夏合宿
11月 文化祭
3月 春合宿

■ 週間活動予定

毎週金曜日

■ 入部金 0円

■ 部 費 0円





能 楽 研 究 部

■ クラブ紹介

能楽の公演の一つである、「仕舞」「狂言」「お囃子」などをお稽古し舞台を行っています。稽古では実際にプロの先生に稽古をつけてもらっています。

部員はほとんどが大学からのスタートなので新しいことをはじめたいという人にもびったりです。

■ 体験談

「能楽」ってなんだろう？という状態でしたが部活動の雰囲気がいいことや何か大学で初めてみたいということで入部しました。最初に舞台を見に行くまでは静かでゆっくりとした動きでやっているのんびりとしたものを想像していたのですが実際に先輩の仕舞を見てみるとシンプルな動きで様々なものを表現していて思いもよらぬ激しさもあり驚きました。

■ 年間活動予定

- 3月 学習院・甲南大学定期交歓舞台
- 5月 春の忠門会
- 6月 春季大会、三大学合同舞台
- 9月 合宿、甲諷会
- 10月 秋の忠門会
- 11月 演劇祭
- 12月 冬の袴狂言の会



■ 週間活動予定

週二回 16：30から18：30まで

■ 入部金 500円

■ 部 費 1000円



初心者・経験者など誰でも大歓迎！
一緒に楽しく絵を描きましょう♪

■ クラブ紹介

美術部では日々の部活動だけでなくスケッチハイキングなど様々なクラブ行事も行っています。展示会は学内だけでなく学外での展示会にも取り組んでいます。

■ 体験談

私は初心者の状態で部活動に入ったので不安でしたが、優しい先輩方が丁寧に描き方などを教えてくれたのでとても楽しく絵を描けました。初心者・経験者関係なく楽しめる部活だと思います。また、普段自分では使用しない画材や表現技法を試せるので絵の幅がとても広がったと感じており、美術部に入って良かったと思いました。

■ 年間活動予定

- 4月 花見、新歓展
- 6月 スケッチハイク
- 7月 夏のサロン・ド・コーナン展
- 8月 スケッチハイク
- 9月 夏合宿
- 11月 学祭展
- 12月 冬のサロン・ド・コーナン展、総会
- 3月 春合宿 等々



■ 週間活動予定

- 部活動 週2日 16:30~18:00
(部員の履修登録状況により曜日を決定)
- 部会 週1日 12:20~12:50
- 陶芸活動：火曜日



■ 入部金 1,600円

■ 部費 2,400円×2 (前期・後期制)

文学研究会

■ クラブ紹介

私たち文学研究会の普段の活動では、ちょっとした短編小説を書いたり、部員それぞれが好きな本を紹介し、一番読みたいと思われた本を決めるビブリオバトルをしたりしています。他にも、攝津祭で行う研究発表に向けて文学に関する人類やジャンルを研究したり、他大学の方と一緒に読書会などを行っています。また、年に数回部員たちが書いた小説をまとめた機関誌を発行し、学内外の方に配っています。

本を読むのが好きな方、書きたい方、研究したい方、誰でも大歓迎です！是非ブースや部室にお越しください！



■ 体験談

私は文研に入るまで小説を書こうと思ったことはなく、入ってからもしばらくは何も書いていませんでした。しかし、日々の活動を通して先輩達の書いた小説を読んだり書いている姿を見るうちに、自分も書いてみたいと思うようになりました。それでも簡単に書けるものではなく、夏休みを過ぎ、学園祭の頃になってどうにか完成といった有り様でしたが、書き終わった時には大きな達成感を得ることができました。そうして培った小説を書く技術は、ノートのまとめ方やレポート作成など、学生生活の様々な場面で生きています。

■ 年間活動予定

- 4月 新歓
- 5月 渉内行事
- 6月 規約説明会 一泊ミーティング
機関誌配布
- 7月 テスト期間
- 8月 対外読書会
- 9月 夏合宿 文学フリマ(機関誌配布)
- 10月 攝津祭準備 機関誌配布
- 11月 攝津祭(機関誌配布・研究発表)
- 12月 総会
- 1月 テスト期間
- 2月 対外読書会
- 3月 春合宿 追い出しコンパ

■ 週間活動予定

火・金 16:30~18:00

■ 現部員数

4回生=6人 3回生=2人
2回生=9人 1回生=入部お待ちしております！

■ 入部金 1000円

■ 部 費 500円



■ クラブ紹介

皆さんは、マンドリンという楽器をご存知ですか？ 知っている人は知っている♪ 知らない人は覚えて下さいね♪♪ マンドリンとは、イタリア発祥の弦楽器です。見たことがない人がほとんどだと思いますが、これを機に興味を持ってもらえたらいいなと思います。合奏時は、マンドリン、マンドラ、マンドセロ、クラシックギター、コントラバスで楽団が構成され、ポップス曲やクラシック曲などを弾いたりしています！ 夏には合宿に行って練習をしています。また、練習以外では、部員全員が泊まりがけで遊びに行ったりし、とりあえず練習がないときは遊んだりしています（笑）。とても明るく楽しいクラブなので是非一度部室にいらして下さい！

■ 体験談

僕が甲南大学文化会マンドリン・ギタークラブに入部した理由は「居場所が欲しい」でした。大学内に居場所を求めてさまよっていたところでマンドリン・ギタークラブと出会いました。楽器は未経験でしたが、先輩方が一からマンドリンの面白さを教えてくださいました。そのおかげで、今ではマンドリンが生活の一部となって充実した日々を送っています。「新しいことを始めたい」「夢中になれるものが欲しい」「居場所が欲しい」などの気持ちのある方はぜひ気軽に部室にお越し下さい!!



■ 年間活動予定

- 1月 総会、新年会
- 2月 個人発表会
- 3月 春合宿、追い出しコンパ
- 4月 新歓行事
- 5月 KONANPOPSコンサート、
新歓コンパ
- 6月 老人ホーム訪問
- 7月 白川台合宿
- 8月 個人発表会
- 9月 夏合宿
- 12月 定期演奏会

■ 週間活動予定

毎週 月・水・金 16:30~18:30

■ 入部金 1000円

■ 部 費 月1000円（7月、1月は月500円）



■ クラブ紹介

民俗研究会は、身近な日本文化や日本の伝統を研究しています。部員で相談しその年のテーマを定め、年に1、2回の発表に向けて知識を深めます。昨年の研究テーマは「四季」でした。研究だけではなく、部員間の親睦を深めるための行事も行います。その他にもフィールドワークや合宿などの楽しい行事もあります。研究を殆ど行ったことのない人でも身近なテーマのため取り組みやすいです。興味がある方もない方も、気軽に部室まで遊びに来て下さい！



■ 体験談

民俗研究会の活動の一環として行うフィールドワークや合宿では、文献上だけでは知り得ないことを実際に体験し学ぶことができます。また、文献を読み解く過程では普段の授業にも役に立つ力が身に付きます。普段は空き時間に部室を利用する部員も多く、そこで談笑したり、寛いだり、課題をしたりと自由に過ごしています。是非、一緒に楽しい時間を過ごしましょう！



■ 年間活動予定

- 4月 新入生勧誘・歓迎行事
- 5月 フィールドワーク
- 9月 夏合宿
- 11月 大学祭発表
- 12月 役員改選総会
- 3月 春合宿、追出しコンパ、卒業コンパ

■ 週間活動予定

毎週月・木 18:00～ 部会

■ 入部金 500円

■ 部 費 300円

■ クラブ紹介

私たちユースホステリングクラブは簡単に言うと、アウトドアの部活です。キャンプや合宿などで自然へ飛び出し、普段できない色々な体験をすることができます!!

他大学の人達や小学生の子供達とする行事もあり、色々な人と交流することができます!!

是非一度、部室に足を運んで下さい!!



■ 体験談

このクラブに入ってから飯盒炊爨やキャンプファイヤー、ファイヤー Torch といった普段の生活ではできない活動をたくさんすることが出来ました。合宿で私は広島県や岐阜県に行きシーカヤックをしたり、鍾乳洞を散策したりしました! 1年を通して色々な活動があり楽しく過ごせました!



■ 年間活動予定

- 4月 新入生歓迎ハイク、全兵ハイク
- 5月 合同新歓、全兵ラリー
- 6月 新入生対象オリエンテーション
- 7月 全体キャンプ
- 8月 PreOPEN、OPENキャンプ
- 9月 夏合宿、後期交かん
- 10月 追い出しホステ、学園祭
- 3月 技術講習会、春合宿

■ 週間活動予定

木曜日 18:10～ 広報部会

■ 入部金 1000円

■ 部 費 300円/月

文化会常任委員会



委員長
岸 本 晴 日
(済 3)
茶華道料理部童心会



副委員長
日 高 静 音
(営 3)
茶華道料理部童心会



会計局長
松 島 広 和
(法 3)
鉄道研究部



書記長
中 山 里 佳
(文 3)
吹奏楽部



庶務局長
安 達 晟 哲
(済 3)
美術部

学友団体協議会



議 長
土 居 誠 実
(営 4)
演劇部



副 議 長
亀 井 碧
(文 4)
アメリカ研究会



板 橋 祐 季
(済 4)
人文地理学研究会



島 村 桃 子
(済 4)
吹奏楽部



片 岡 晴 信
(理 4)
書道部甲墨会

文化会監査委員会



委員長
田 中 志 毅 生
(済 4)
古美術研究会



副委員長
神 吉 晶 平
(理 4)
人文地理学研究会



会 計
西 久 保 琴 美
(文 4)
吹奏楽部



書 記
東 芽 衣
(法 4)
交響楽団



庶 務
久 保 友 梨 子
(文 4)
茶華道料理部道心会

● 甲南大学文化会規約 ●

甲南大学文化会規約 (1)

第 1 章 総 則

第1条 本会は甲南大学文化会と称し、本部を甲南大学内におく。

第2条 本会は甲南大学設立趣旨に基づき、自他の敬愛と協力によって人格の完成を目指し大学文化の興隆に努力し、学生生活の向上発展を図ることを目的とする。

第 2 章 組 織

第3条 本会は別に定める文化会諸団体（以下文化団体と称す）に加入した本学学生で組織される。

第4条 本会は総会・部長会・常任委員会・監査委員会・部代会・特別委員会をおく。

第1節 総会

第5条 総会は本会における最高の決議機関であり、総会の決議は本会における他のあらゆる決議に優先する。

第6条 総会は次の場合、常任委員長が招集しなければならない。

1. 本会会員の20分の1以上の署名による要請があったとき。
2. 部長会が必要と認めたとき。
3. 常任委員会が必要と認めたとき。

第7条 常任委員長は総会の目的事項、日時及び場所を少なくとも総会の3日前に公示し、かつ部長会に連絡しなければならない。

第8条 総会の議長は常任委員長が選出指名し、総会出席者の過半数の賛成をもって決定する。

第9条 総会は全会員の2分の1以上の出席で成立する。ただし、委任状による出席は認めるが議決権は認めない。

第10条 議決は出席会員の過半数の決議によって行われる。ただし、議決権を有する本会員の6分の1以上の賛成を必要とする。

第11条 次の場合は総会決議によらず部長会の決議により、これを執行することができる。ただし、常任委員長は当該決議事項を速やかに公示しなければならない。

1. やむをえない事情で総会が招集できないとき。
2. 同一議案について総会が二度不成立のとき。
3. その他、本規約の規定によるとき。

第2節 部長会

第12条 部長会は、総会に次する決議機関であり、第11条に定める場合に総会に代わり決議を行う他、本会の運営を円滑にならしめるための重要な事項を審議し、決議する事を目的とする。

第13条 部長会は各文化団体の部長と常任副委員長、常任書記長及び部長会において認められた若干名の委員によって構成される。

第14条 部長会は原則週に一度開かれるものとする。常任委員長は次の場合、部長会を招集しなければならない。ただし、目的事項、日時及び場所を少なくとも3日前に公示しなければならない。

1. 常任委員会が必要と認めたとき。
2. 部長会全構成員の5分の1以上の要請があったとき。
3. その他本規約の規定によるとき。

第15条 部長会は部長会全構成員の3分の2以上の出席により成立する。ただし、部、同好会の部長署名による代理人の議決権は原則として認めないが、議決権を有する出席者の過半数の承認があれば議決権を有する。

第16条 部長会の決議で本規約の定める特別な場合以外は、議決権を有する出席者の過半数によってなされる。ただし、議決権を有する全構成員の3分の1以上の同意がない場合、決議は効力を有しない。

第17条 部長会において部、同好会の部長は発言権、議決権を有するが、サークルの部長は発言権は有するが議決権は原則として有しない。ただし議決権を有する出席者の過半数の承認がある場合は議決権を有する。

第18条 部長会は第32条・第52条・第85条に基づき、本会会員の内より、監査委員会委員（5名）特別委員会委員、文化会からの学友団体協議会員（5名）を選出する。

第19条 部長会は部長会全構成員の5分の1以上の署名により、監査委員会委員・特別委員会委員・学友団体協議会委員に対する罷免を部長会に要求する事ができ、その決議は第17条に基づいて行われる。また常任委員罷免を総会に要求する事が出来る。

第20条 部長会はいったん部代会で決議された事を重要議案として取り上げ、再審議し決議することができる。

第21条 部長会は監査委員会に対して各文化団体への監査請求ができ、また、活動停止を監査委員会に要求できる。

第22条 部長会は決議事項を速やかに公示しなければならない。

第3節 常任委員会

第23条 常任委員会は常に本会を管理掌握し、その向上発展を計るため、本会の活動方法を企画し、また、各文化団体の文化活動を円滑ならしめる事などにより、文化会の活動を促進、充実させる事を目的とする。

第24条 常任委員会は別に定める規定に基づき12月に文化会選挙によって選出された5名によって構成される。

第25条 第24条に基づき選出された5名は互選により次のように常任委員会を構成する。

常任委員長 1名 常任副委員長 1名
常任書記長 1名 常任会計局長 1名
常任庶務局長 1名

常任委員長は、常任委員会を代表し、会務を総理統括し、総会、部長会を招集しなければならない。副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。書記長は、会計及び庶務に関する事項を管理し、かつ委員長、副委員長を補佐する。会計局長及び庶務局長は各自その職務に従い、委員長・副委員長を補佐する。また副委員長及び書記長は部長会に出席し、書記長及び庶務局長は、部代会に出席しなければならない。

第26条 常任委員の任期は、原則として1月1日より、12月31日までとする。ただし、再任は妨げない。

第27条 常任委員長は随時定例会議を開くことができる。

原則として少なくとも月に2回常任委員会を招集しなければならない。

第28条 常任委員会は、任期の開始に際して、その年度の活動方針、行事予定を説明する総会を開かなければならない。ただし、総会が成立しない場合は公聴会をもって足るものとする。

第29条 常任委員会は、次の職務を行う。

1. 部長会の招集及び重要決議事項の公示、ならびに執行。ただし部代会にその執行を代行させる事が出来る。
2. 部代会の招集及び決議事項の公示。
3. 文化会費用の運用。
4. 別に定める昇格、降格、除籍、脱退に関する諸手続の遂行。
5. 刊行物の発行、講演会、その他本会の活動内容を充実させるに有効な事項の遂行。

第30条 常任委員会はその各項により解散する。

1. 任期満了の時。
2. 常任委員会で解散の決議がなされ総会の承認を得た時。
3. 部長会で罷免の要求が決議され総会で認められた時。

第4節 監査委員会

第31条 監査委員会は、文化団体の活動を促進充実させるために、各団体の活動状況を監査し、監査結果を部長会と常任委員会とに報告する事を目的とする。

第32条 監査委員会は12月、部長会において本会会員より選出される5名の互選によって委員構成され、その活動に関しては、部長会に責任を負う。

第33条 監査委員会の任期は、原則として1月1日より、12月31日までとする。

第34条 監査委員会は活動開始に際して、委員構成、活動方針、活動予定等を、部長会及び常任委員会に報告すると同時に、公示しなければならない。

第35条 監査委員会は職務執行に際し、各文化団体に必要な書類を提出させ、かつ関係者の出頭を求めることができる。

第36条 監査委員会は、部長会の要求があれば、部長会に出席する義務を負う。

第37条 監査委員会は、各文化団体の会計監査を行い、常任委員会が、文化会の予算案を作成する際に常任委員会と協議する権利を有する。

第38条 監査委員会は部長会で決議、決定された事項に対し、再審議を請求することができる。

第39条 文化会の義務を著しく怠った部に対しては一週間以内の活動停止を命じることができる。

第40条 監査経費は文化会費用より支弁される。

第41条 監査委員会は次の各項により解散する。

1. 任期満了のとき。
2. 監査委員会で解散の決議がなされ部長会の承認を得たとき。
3. 部長会において不信任案の可決、もしくは信任案の否決がなされたとき。

第5節 部代会

第42条 部代会は文化会全体を考え、行事の企画、審議・決議を行い、それを実際に執行する事により文化活動を充実、活発化させる事を目的とする。

第43条 部代会は各文化団体の代表者と常任書記長、常任庶務局長及び部代会において参加を認められた若干名の委員によって構成される。

甲南大学文化会規約 (3)

第44条 部代会は原則として週に一度開かれるものとする。ただし、常任委員会は次の場合、部代会を招集しなければならない。

1. 常任委員会が必要と認めたとき。
2. 部代会の全構成員の5分の1以上の要請があったとき。

第45条 部代会は、その全構成員の2分の1以上の出席によって成立する。但し、代理人の出席権、発言権は認めるが、議決権は認めない。

第46条 部代会の決議は出席者の過半数によってなされるが、全構成員の3分の1以上の承認を必要とする。ただし、部代会の決議より部長会の決議が優先される。

第47条 部代会の全構成員は本会において発言権、及び議決権を有する。

第48条 部代会の出席者は文化会の連絡事項をクラブ員に伝える義務を負う。

第49条 部代会は独自に文化会行事を企画し、行う事ができる。また常任委員会が企画、執行する行事を代行しなければならない。

第50条 代表者会は決議事項を速やかに公示しなければならない。

第6節 特別委員会

第51条 本委員会は総会または、部長会において本会に必要であると認められた事項の遂行のために設置される。

第52条 本委員会委員は部代会において本会会員のうちより選出される。

第53条 本委員会は活動開始に際して活動目的、委員構成、活動予定等、必要事項記載の定款を作成する。

第54条 本委員会の経費は常任委員会より支弁される。

第55条 本委員会は職務達成をもって解散する。

第3章 文化団体

第56条 文化団体とは本会の目的達成のため本会会員及び一般学生に対し、文化的諸活動を行う団体で別に定める部、同好会、サークルを指す。

第57条 文化団体に属する本学学生を甲南大学文化会会員と称し、別に定める権利及び義務を有する。

第58条 文化団体は部長会・部代会に団体責任者を出さなければならない。

第59条 文化団体は次の場合、常任委員会に届け出な

ければならない。

1. 役員、規約に変更があったとき。
2. 会員に変更があったとき。
3. 他校との合同行事、休暇中の合宿・旅行等、特別の行事を行うとき。
4. 刊行物を発行するとき。
5. その他、常任委員会の要請があったとき。

第60条 文化団体は監査委員会の要請があるときは関係者の出頭、及び必要な書類を提出しなければならない。

第1節 部

第61条 部は部長会において出席権、発言権、議決権を有する。

第62条 部は学友会予算の配分を受け、これを諸活動に支弁する権利を有する。予算配分に関しては別に定める規定による。

第2節 同好会

第63条 同好会は部長会において出席権・発言権・議決権を有する。

第64条 同好会は文化活動に関して常任委員会が必要と認めた時、常任委員会より援助金を受けることができる。

第3節 サークル

第65条 サークルは部長会において出席権・発言権を有するが、議決権は原則として有しない。ただし、部長会において議決権を有する出席者の過半数の承認がある場合は、議決権を有する。

第66条 サークルは文化活動に関して常任委員会が必要と認めた時、常任委員会より援助金を受けることができる。

第4章 文化会会員

第67条 文化会会員とは自己の意志に基づき、任意の文化団体に加入した本学学生をいう。

第68条 会員は原則として、文化団体の2つ以上に同時に籍を置くことはできない。在籍する場合には各団体責任者の承認、及び常任委員会への報告を必要とする。

第69条 会員は本会の活動に参加する権利、及び義務を有する。

第70条 会員は自己の意志に基づき、本会より脱退することができる。

第 5 章 会 計

第71条 文化会の経費は学友会費・準備金・寄付金その他のをもって、これにあてる。

第72条 本会に配分された学友会予算案は、常任委員会と監査委員会と学友団体協議会の協議の結果、常任委員会が作成する。

第73条 学友会費に関しては学友団体規定に基づき配分された予算を後に定める規定により決定し、文化団体に配分される。

第74条 準備金・寄付金は本会活動資金の一部として常任委員会が管理総括する。

第75条 本会の会計年度は毎年3月1日に始まり、翌年の2月末日に終わる。

第 6 章 加入・昇格・降格・除籍・脱退

第76条 本会に加入した団体は団体設立趣旨、設立以来の活動報告書、規約、会員名簿を常任委員会に提出しなければならない。

第77条 常任委員長は第76条で規定の書類受理の日より三日以内に公示しなければならない。

第78条 本会加入の同好会・サークルが昇格を希望する時は、申請書、設立時からの活動報告書、団体設立趣旨、団体規約及び会員名簿を常任委員会に提出し、常任委員会の要請により監査委員会が調査し、その後ただちに招集される部長会において、議決権を有する全構成員の3分の2以上の決議をもって認められる。

第79条 監査委員会の調査に基づき、部長会でその活動が低調かつ不十分であると認められた文化団体に対しては部長会において議決権を有する全構成員の3分の2以上の決議をもって次の処置がなされる。

1. 部に対しては、同好会・サークルへの格下げ、もしくは、本会からの除籍。
2. 同好会に対しては、サークルへの格下げ、もしくは本会からの除籍。

第80条 本会加入の団体が申請書をそろえて脱退を希望する時、常任委員会は当該団体脱退の可否に関する部長会を招集し、除籍決議を行う。

第 7 章 懲 罰

第81条 監査委員会の調査に基づき部長会で活動が、

低調かつ不十分であると認められた文化団体は部長会によって、次の懲罰を受ける。

1. 本規約の第79条の適用。
2. 一定期間の活動停止。
3. 本規約に基づく予算配分の削減、または一定期間の援助停止。

第82条 文化会の義務を著しく怠ったクラブは第39条により、監査委員会によって、一週間以内の活動停止を命じられる。

ただし、活動停止中の部長会、部代会への出席は、これを妨げない。

第 8 章 選 挙 規 定

第83条 1. 常任委員選出における文化会選挙においては本会会員の全構成員の過半数の投票を必要とする。

2. 得票数の上位5名をもって当選とする。

3. 立候補者が定員以下の場合は、信任投票を行う。ただし、本会会員の全構成員の3分の1以上の信任をもって当選とする。

第84条 選挙にあたって、その選出方法、並びに選挙管理には部長会によって認められた特別委員会が、その任務に当たるものとする。

第 9 章 学友団体協議会

第85条 本協議会に送られる5名は、部長会において議決権を有する全構成員の3分の2以上の承認をもって、本会会員のうちより選出される。

第86条 協議会委員の罷免は部長会において議決権を有する全構成員の3分の2以上による不信任案の可決、もしくは、信任案の否決がなされたとき行われる。

第87条 本協議会は第79条のごとく、部長会での決議がない限り、本会加入団体の本会からの除籍を行う事はできない。

第 10 章 改 正

第88条 本規約の改正には文化会会員の3分の2以上の同意を必要とする。

付則 本規約は昭和46年7月5日から施行する。

付則 本規約は平成26年12月20日から施行する。

付則 本規約は平成30年12月11日から施行する。

編集後記

新入生の皆さん、「誘」はいかがでしたでしょうか。皆さんにとって、この冊子が大学生活のスタートダッシュの手助けとなれば幸いです。甲南大学文化会には24の団体が存在し、それぞれが個性的なカラーを持って日々活動しています。それらの団体に所属して学校生活を送ることは様々な魅力や感動に満ちています。文化会のクラブ員一同、皆さんを心よりお待ちしております。

最後になりましたが、この「誘」を発行するにあたりご協力いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

誘

令和2年4月1日

表紙『誘』：書道部甲墨会

山戸東 宗徳

『写真』：写真部

田渕 由人

編集 集：甲南大学文化会常任委員会庶務局長

編集責任者：安達 晟哲

発行人：安達 晟哲

発行所：甲南大学文化会常任委員会

T E L (078) 452-3249

印刷所：近畿印刷株式会社

T E L (078) 431-5310

F A X (078) 411-7271



2020.4